

2026年度 外国人材とつくる建設未来賞

【目的】

- 建設技能や日本語能力の向上に関する取組が顕著であり、建設現場で指導的役割を担うことを目指す特定技能外国人や特定技能外国人を育成する企業等を表彰することで、建設技能や日本語能力の更なる向上の促進を図ること
- 外国人材との共生や協創に係る取組を表彰することで、優良事例の充実や更なる取組の促進を図ること

優秀外国人建設技能者賞



【募集対象】

- 応募時点で以下のいずれかに該当する者
 - ・ 1号特定技能外国人
 - ・ 2号特定技能外国人
- 過去に「優秀外国人建設技能者賞」を受賞していない者であること

【審査基準】

下記の①～③の観点から審査を実施

- ① 外国人建設技能者による建設技能及び日本語能力の向上に関する取組が顕著であること
- ② 外国人建設技能者が建設現場での指導的役割を担うための取組を計画的に行い、施工・品質管理等に貢献していること
- ③ 外国人建設技能者が企業の一員として、他の建設技能者の教育等に取り組んでいること

外国人材育成賞



【募集対象】

- 応募時点で、外国人建設技能者の育成に係る取組を実施している受入企業又は業界団体等
- 過去に「外国人材育成賞」を受賞していない企業等であること

【審査基準】

下記の観点から審査を実施

- ① 継続的かつ効果的な外国人建設技能者の建設技能及び日本語能力の向上に関する取組が顕著であり、育成に計画性や具体性があること
- ② 自社の取組にとどまらず、周辺の企業や関係団体との連携が認められること

未来への取り組み賞



【募集対象】

- 受入企業、業界団体、個人等に関わらず、外国人材との「共生」や「協創」の取組
- 過去に「未来への取組賞」を受賞していない取組であること

※ 取組単位で表彰を行うため、過去の受賞者であっても、**前回とは異なる取組内容であれば応募することが可能**

【審査基準】

下記の①又は②の観点から審査を実施

- ① 外国人材との秩序ある共生社会の実現や地域における多文化共生社会の形成に資する取組を実施していること（共生部門）
- ② 外国人材の受入れを契機に、外国人と日本人が協働して新たな価値を創造する取組を実施していること（協創部門）

(参考)未来への取り組み賞の応募例

共生部門

- 日本での生活や交通に関するルール、ごみ分別方法やマナー等について、やさしい日本語や多言語資料、通訳等を活用し、理解促進や生活支援を行う取組
- 地域の行事、祭り、防犯・パトロール、交通安全運動、清掃・美化活動、自治会活動、スポーツ活動、子どもや高齢者の見守り活動等に継続的に参加し、外国人材が地域社会の構成員として参画する取組
- 国際交流イベントへの継続的な参加や、地域の住民、学校、大学、自治体等の外部機関と連携して文化・習慣・言語の違いへの理解や相互理解を深める取組
- 地域の防災活動や防災訓練、災害復旧支援活動、子ども向け職場体験や就労体験学習等に継続的に参加し、建設業の特性を活かしながら外国人材が地域社会の構成員等とふれあう取組

協創部門

- 外国人材の受入れを契機として、多言語マニュアル、動画教材、業務手順書、安全看板、掲示物等を整備し、業務の標準化、安全性・施工品質の向上、生産性向上につなげる取組
- 外国人材の受入れを契機として、日本人従業員等も含む就労環境の改善(働き方改革の推進等)、処遇の改善、採用・定着の促進等につなげる取組
- 受け入れた外国人材の有する知見を活かした新規事業の展開、既存の企業活動や事業展開に新たな価値をもたらす取組
- 受け入れた外国人材の有するネットワークを活かした国際貢献活動の実施、出身国からの外国人材採用の仕組みづくり等